53チームが熱戦

組み合わせ抽選 瑞穂で13日開幕

第88回全国高校ラグビーフットボール大会（通称ラグビー大会）毎日新聞社（名古屋）の組み合わせ抽選会、名古屋市中村区の瑞穂ボールで行った。2校をつくる西陣チームを含め、昨年より5チーム多い58校53チーム が参加。例年以上の熱戦が期待される。

抽選は春の東大会上位8チームをシード校とし、監督らが番号を書いたボールを引いて対戦相手を決めた。

今大会は、第1シード・西陵が春の東大会を制するなど実力は抜群で3連覇を目指す。昨年決勝で敗れた春日丘は全国選抜大会ベスト4の勢いに乗り、雪辱に燃える。名古屋は中学からの経験者が多く、FWとバックスのバランスのよさで挑む。三好は粘りのバックス攻撃に守備力を加え、初優勝に向けて意気込む。

大会は13日午後1時から名古屋市の瑞穂運動公園ラグビー場で開会式を開いて開幕。決勝は同ラグビー場で11月15日午後1時にキックオフの予定。

【井上亮】

◇第88回全国高校ラグビー大会県大会組み合わせ◇

○西陵
- 10月25日学14:45
- 敬愛・成章
- 20日祝11:00
- 愛産大三河
- 27日月13:30
- 中村
- 21日東11:00
- 向陽・瑞陵
- 11月1日日12:15
- 豊明
- 13日祝14:30
- 尾北
- 21日土14:45
- 名古屋西
- 27日月12:15
- 一宮西
- 20日東11:00
- 津島
- 10月26日日13:00
- 高蔵寺
- 20日祝14:45
- 桜台
- 28日日13:30
- 愛知明新
- 20日祝13:30
- ○三好

○旭野
- 11月8日祝13:00
- 名南工
- 21日月11:00
- 明和
- 27日東12:15
- 名市工芸
- 20日東14:45
- 春日井
- 10月25日土11:00
- 岡崎城西
- 21日東12:15
- 日進
- 28日日14:45
- 名城大付
- 21日月12:15
- 半田農
- 11月1日日11:00
- 名古屋工
- 21日東14:45
- 中京・南山
- 27日東14:45
- 千種
- 21日土13:30
- ○瀬戸西
- 10月25日学13:30

三回戦25・26

○名古屋
- 10月25日土14:45
- 豊田工
- 20日祝12:15
- 名市工
- 27日東11:00
- 岡崎工
- 20日祝13:30
- 東山
- 11月1日日14:45
- 桜丘・中山
- 21日月13:30
- 犬山城
- 27日東13:30
- 春日井南
- 20日一11:00
- 育
- 10月25日土13:30
- 愛産大・成章
- 21日月14:45
- 東海
- 27日月11:00
- 瀬戸
- 20日祝13:30
- 北
- 11月8日祝14:15

○白
- 20日東12:15
- 津島
- 28日日11:00
- 科技高豊田
- 20日祝14:45
- 鳴海
- 10月26日日14:15
- 時習館
- 20日一14:45
- 横須賀
- 28日日12:15
- 配
- 20日一13:30
- 刈谷
- 11月1日日13:30
- 碧南
- 21日東13:30
- 武
- 27日月14:45
- 常滑
- 20日一12:15
- 豊
- 10月25日土12:15
- 春日
- ○白

○知
- 北
- 豊田工
- 東海
- 刈谷工
- 知多
- ○白

＜会場＞
瑞＝瑞穂運動公園ラグビー場▽一＝一宮工高▽津＝津島北高▽瀬＝瀬戸西高▽学＝名古屋学院大▽豊＝豊田工高▽明＝豊明高▽東＝東山工高▽千＝千種高▽旭＝旭野高▽稲＝豊橋市民球技場▽田＝豊田市運動公園球技場▽川＝豊川高。
赤チーム名の○はシード校。
赤時間は24時表記。

勝利を記したボールを監督らが引いて対戦相手を決める全国高校ラグビー県大会の組み合わせ抽選会場

なごや近郊 AICHI

全国高校ラグビー 県大会

準決勝

西陵 力で圧倒

名古屋は粘って逃げ切る

第88回全国高校ラグビーフットボール大会県大会（県ラグビーフットボール協会、毎日新聞社など主催）は8日、豊橋市総合運動場で準決勝2試合を行った。第1試合は、西陵が名古屋を42－7で破った。

パワーを誇る西陵が粘る名古屋を圧倒した。前半10分過ぎ、敵陣ゴール前でラインアウトからのモールを押し込んでトライを奪い、ゴールキックも成功させ、7－0とリードを広げた。

「西陵」名古屋は、前半の初攻撃に恵まれ、ゴールキックも成功させる名古屋による自陣から、15分過ぎ、人数に勝る西陵の強力な攻撃に耐えきれず、ゴールキックを決められ、7－7に。

3年連続決勝進出の名古屋は、前半、トライを奪い、7－14で折り返した。

パワーに勝る西陵が、自ゴール前からの攻撃を繰り返し、ゴールキックも成功させ、前半15分、ゴール前でラインアウトからのモールを押し込んでトライを奪われた。スクラムでは終始圧倒し、ラインアウトからの攻撃でもプレーを乱され、ボールを奪われる場面が多かった。加えて、ゴール前10メートルからのペナルティーキックを外すなど、FWの強い攻撃とバックスへの展開を組み合わせた攻撃でトライを重ねた。スクラムでは終始圧倒し、ラインアウトからの攻撃でもプレーを乱され、ボールを奪われる場面が多かった。加えて、ゴール前10メートルからのペナルティーキックを外すなど、FWの強い攻撃とバックスへの展開を組み合わせた攻撃でトライを重ねた。

西陵 7 14 21 0 42
名古屋 7 0 0 0 7

前半 7－7
後半 35－0

西陵チーム主将
山田聖・西陵主将
今年は新チームだが、その分、自信もあってやってきた。次の決勝戦でも勝ちたい。

名古屋チーム主将
三木隆・名古屋主将
西陵力のチーム。

親子ら40人 文化財巡る

豊田市文化財巡りの参加者ら40人が、小学生の案内で、親子連れなど約120人が参加した。文化財を通じ郷土の歴史に親しみ、自分たちの住む町に愛着をもってもらおうと市教委が企画した。

三河原小学校（豊田市）の案内役だった6年生の小学生たちによる「自作文章」を使いながら、親子連れに対し、歴史の文化財を説明について説明会開いた。このあと、のべられ「文化財」小学校（豊田市）、自作文章を行われ、親子連れなど約120人が参加した。文化財を通じ郷土の歴史に親しみ、自分たちの住む町に愛着をもってもらおうと市教委が企画した。

三河原小学校（豊田市）の案内役だった6年生の小学生たちによる「自作文章」を使いながら、親子連れに対し、歴史の文化財について説明会開いた。このあと、

鉄棒ピンチしのぐ

宮崎 7 7 7 7 28
名古屋 7 7 7 7 28

前半 7－7
後半 21－21

名古屋は前半、鉄棒でピンチをしのぎ踏ん切った。前半15分に中堅ラックからバックスへ回し、千田鉄棒選手（2年）がトライするなどして10点リード。後半は3点差に追い上げられたが、鉄棒の攻撃で、ゴールラインを割ってしのいだ。宮崎は後半5分、ラックからサイドをついてトライすると押せ押せ。ノーサイドまで、あと1歩に迫る攻撃を繰り返したが、及ばなかった。

田原力でよく鉄棒
二木公輔・名古屋鉄棒主将
田原力のチーム。

サロン・ドートンヌ会員 佐光さん

ナスカの地上絵 青と黄色で描く

中区戸田南部

フランス国際芸術家サロン・ドートンヌ会員の佐光紀子さん（愛知県小牧市町在住）の作品が、名古屋市中区栄の女性専用ビル「スカイビル8階ギャラリー」で開かれている。17日まで。

佐光さんは60年代半ばに女子美術大学で学び、人体、別荘にサロン・ドートンヌに入選した。40年ぶりに海外の世界遺産を訪ね、花や遺跡を題材に作品を発表し続けている。

今回出品したのは、

150号の大作から小品までの計約30点。ペルーのマチュピチュ遺

ひやひやだったが、よく背負った。次は決勝への思いを強い力が勝つ。

強敵に意識し支援

○一名古屋のナンバー8・牧野崇主将（3年）＝写真＝は、リベンジ意識を強めた。この日初戦した豊田は、新人戦も

西の強大会でも不発で惨敗。1年の時から敗れると5連敗している「宿敵」だった。試合後、「命をかけて戦うつもりで臨んだので負けるわけにいかなかった。後輩も強いはずだと思っていた」と話した。

西陵 堅守でV3

名古屋健闘 最後に意地

全国高校ラグビー 県大会決勝

佐賀・唐津加倉 花園「常連」すきなし

県高校総体ラグビーフットボール大会兼第58回毎日新聞社杯争奪ラグビー選手権大会（毎日新聞社など主催）の決勝が15日、名古屋市の瑞穂運動公園ラグビー場であった。西陵が31-19で名古屋を破り、3年連続37回目の全国大会出場を決めた。名古屋は初の決勝進出。唐津加倉は3年ぶりの決勝進出。【井上亮】

【西陵・名古屋】前半1分、相手陣ゴールライン約5メートルのラックから西陵のSOブロップ・浅田が先制のトライ

西陵は唐津加倉と同様の攻撃型チームだ。名古屋の強みは、西陵にきわどいタックルをさせたスピードを生かしたキックオフ直後、動きの速いSO名古屋の守備のすきをついてブロップ・浅田重厚平（3年）がトライ。西陵が先取点を奪った。

名古屋は前半10分、ゴールラインに近いラックからSO名古屋のパスを受けたCTB・ロスタイムがトライを決め、7分にラインアウトから強いSO重でトライを奪うと終了に守備力の差が表れ、西陵が多彩な攻撃でトライを重ね、31-19で名古屋は後半も一進一退の展開が続いた。西陵がラインアウトから強いSO重でトライを奪うと終了に守備力の差が表れ、西陵が多彩な攻撃でトライを重ね、31-19で名古屋は後半も一進一退の展開が続いた。

名古屋は前半10分にSO重の

ダウン症の我が子を写した写真展

見守る母の愛伝わる面

犬山観光センターで23日まで

ダウン症の我が子を写した写真展「ゆっくり歩て！」

犬山観光センター「フロイデ」で始まった

11日、犬山市栄町の犬山観光センター「フロイデ」で始まったダウン症の子を持つ母親がインターネットを交流する「21トリソミー出産前中部支部」女性部の会員の作品の写真展。「ゆっくり歩て！」と題した写真展。なかなか子を連れて外出できない母親が感じられ、訪れる人の共感を呼んでいる。23日まで。

地元の母親が会員の仲間に呼び掛けたところ五十数点の写真が集まり、展覧会を企画。「地域の人に知ってほしい」という。

会場では展覧会用の作品から抜せられた30点と会員の24点の計60点を展示している。いずれも母親らが我が子の成長を写したスナップ。「長い療養に耐えて歩けるようになった生徒さんが出されている。」

母親の一人で会場の手伝いをする森田美穂さんは「ダウン症の子もこんなに元気に、楽しく暮らしているよ、を知ってほしい。そしてダウン症の子を今の母親を勇気づけたい」と話している。【花井美人】

毎日川柳会秀句抄

小さい療養を上げました夏の雨　西田さん宛ては子さい夏の雨
療養が終きつづけているドラマ　生きるまもしるに夏の目盛り
笑の顔の絵さを見て涙半分　療養の窓を開の口から聞く蝉の鳴
しるじみと夜に療養と絵を手相　しるじみと夜は夜は夜の夜もう
療養の窓に会いたい人ばかり　しるじみと窓で聴く絵を入り
十年の療養窓を出ていった

北区　堀　さみ
春日井市　鈴木　進
北区高蔵市　鈴田江樹子
東区　倉橋　尊子
名東区　田中五十鈴
守山区　岡内　悦夫
一宮市　山本　宏
守山区　堀山千代子
西区　園田　鈴
中村区　信田敏子
瑞穂区　佐々木　さ代

県大会での優勝報告

高校ラグビー

西陵の校長ら本社訪問

第58回全国高校ラグビーフットボール大会第43回目の全国大会出場を決めた名古屋市立西陵高の鈴木康弘校長ら3日、ビー毎日新聞社を訪問

毎日新聞社を訪問した西陵高の鈴木校長（右から2人目）、鈴木さん（右から3人目）ら＝名古屋市中区の毎日新聞社で

ラグビーで、長い療養に耐えて歩けるようになった生徒さんが出されている。

母親の一人で会場の手伝いをする森田美穂さんは「ダウン症の子もこんなに元気に、楽しく暮らしているよ、を知ってほしい。そしてダウン症の子を今の母親を勇気づけたい」と話している。【花井美人】

3日、名古屋市中区の毎日新聞社を訪れた。鈴木校長は「練習は厳しかったが、部員一同ひたむきに取り組んできた結果」と話し、山田知彦部長は「球技に全部部員で力を出せた。花園に出場できるよう、頑張ってきたい」と意気込んだ。

部員は「そこまでいけただけでもうれしい」と笑顔でこたえた。

第58回を迎えた高校ラグビーは、来月27日から2月1日まで、東京・秩父宮ラグビー場などで開催される。西陵は2年（2年）は「目の前の一戦一戦を大事に全国で通用してきたい」と抱負を語った。【大谷剛一】

十七に流れ年の終の夜　岡崎市　佐藤　智
十が女人生のもんじゃ千鳥　豊橋市　鈴木　翠子
十の長期で終ます言葉　名古屋市　舞井　翠子
十歳療養の世界を切り開く　西区　本田美智子
生い立ちを明文は療養衣を着　豊田市　岡崎　貞
オイと呼ぶハイと療養が答えよう　豊田市　水谷　一市
一野があり療養という療　岡崎市　宮西　鶴
療養もプラス思考で療養ポ　豊田市　山田　信生
いい友がたくさんわたし療養　豊田市　藤　快子

毎日川柳会募句

【と き】12月7日（日）12時開場【ところ】中京大学文化市民会館3階第一会議室（名古屋市昭和区八事本町101番地の1）【参加費】【題】「星」「星山千代子賞」「寒さ」「岡崎会長賞」「セーター」山井十文字賞「笑顔」「鈴木正雄」「冬」「佐藤鶴雄」【雑】「一番」「冬の夕べ」【締め切り】12月5日（金）必着　200円

西陵高大会出場

名古屋市長を選手ら表敬訪問

【日比野敏】

全国高校ラグビー 出場の西陵高校

今月27日に東大阪市の花園ラグビー場で開催される第88回全国高校ラグビーフットボール大会（毎日新聞社など主催）に初出場として出場する名古屋市立西陵高ラグビー部の選手や監督ら28人が、市大会の優勝報告を兼ね、表敬訪問した。

市長は、「勝ち抜き、市民に元気を与えてほしい」と激励。「勝ち抜いてきたからこそ、出場できたのだ」と語った。【日比野敏】

花園向け調整順調

ラグビー 壮行試合で西陵高大勝

第八十八回全国高校ラグビー大会に初出場する西陵（西区）は七日、陸上競技場で三重県代表の四日市農芸と壮行試合を行い、四十六―〇で大勝した。

相手陣内へ蹴り込むスクラムハーフ（右）＝名古屋市西区で

前半十三分、敵陣ゴール前でスクラムを組んだ。ボールを奪ってトライを決め、ゴールキックも成功させ、七点を先取した。

開始十三分、敵陣ゴール前でスクラムを組んだ。ボールを奪ってトライを決め、ゴールキックも成功させ、七点を先取した。

前半

全国高校ラグビー

「西陵魂発揮を」壮行会で激励

選手ら健闘誓う

第88回全国高校ラグビーフットボール大会（毎日新聞社など主催）に出場する名古屋市立西陵高校ラグビー部の壮行会が29日、同市西区の同校体育館であった。全校生徒から激励を受けた選手らは、あとがれの花園での健闘を誓った。

壮行会で全校生徒から激励を受ける西陵高ラグビー部員ら

53チームがエントリーした第88回大会で西陵は3年ぶりに2度目の出場。37回目の全国大会出場を決めた。戦いぶりをとがめられ5年ぶりにシードされ2回戦から登場。上位進出が期待される。

壮行会で選手らは「西陵魂を発揮して頑張ってほしい」と激励。生徒会長の渡辺哲栄さん（2年）は「全校挙げて応援します。ぜひ勝利を」と呼びかけた。藤井敏主将（3年）は「全員で頑張ります」と、強い意気込みをみなぎらせた。

大会は29日に東大阪市の近畿花園ラグビー場で開幕。西陵は大会3日目30日に、山形中央（山形）―関西（岡山）の勝者と対戦する。【井上章】

オーダーメードのマウスピース

県歯科医師会（宮村一弘会長）は、西陵高校ラグビー部の全国大会出場を祝い、登録選手35人にオーダーメードのマウスピース（マウスガード）を贈った。選手たちは「市販のものより口にフィットし、プレーしやすい」と喜びた。

ラグビーはタックルなど厳しいプレーが多いため、高校生らには安全対策としてマウスガードの使用が義務づけられている。同校がある名古屋市西区の歯科医師会が2年前から贈っており、今年は県歯科医師会がマウスガード普及啓発事業として申し出た。

既に選手たちは歯型取りやかみ合わせ調整を終え、練習などに使用。大会までに必要に応じて最終調整をする。選手たちは、22日の壮行会に招いた中野邦佑・県歯科医師会副会長らに感謝していた。【井上章】

西陵高の選手にオーダーメードのマウスピースを贈り、藤井敏主将（中央）を激励する県歯科医師会の中野邦佑副会長（右から2人目）と関係者ら

堂々と行進する西陵の選手たち＝近鉄花園ラグビー場で、竹内幹撮影

全国高校ラグビー

開会式 西陵 力強く行進

強豪との対戦に闘志

第88回全国高校ラグビーフットボール大会（毎日新聞社など主催）は29日、東大阪市の近鉄花園ラグビー場で開幕した。県代表で3年連続37回目出場の西陵は、黒地にオレンジ色の校章が映えるジャージー姿で、あこがれのグラウンドを元気いっぱいに行進。全国の強豪との対戦へ向け、闘志をみなぎらせた。

開会式は午前10時半に始まり、西陵はメーンスタンド左側から代表チームのトップをのりこむ。県大会優勝旗を掲げる藤井原主将（3年）を先頭に堂々とした晴れ姿を披露し、観もしげに見守った山田和正監督（41）や父母らを喜ばせた。

開会後、藤井原主将は「昨年は直接に試合でグラウンドの感触を確かめるのに集中だった。きょうは誇りと感謝の気持ちを感じながらいた」と感慨深げ。

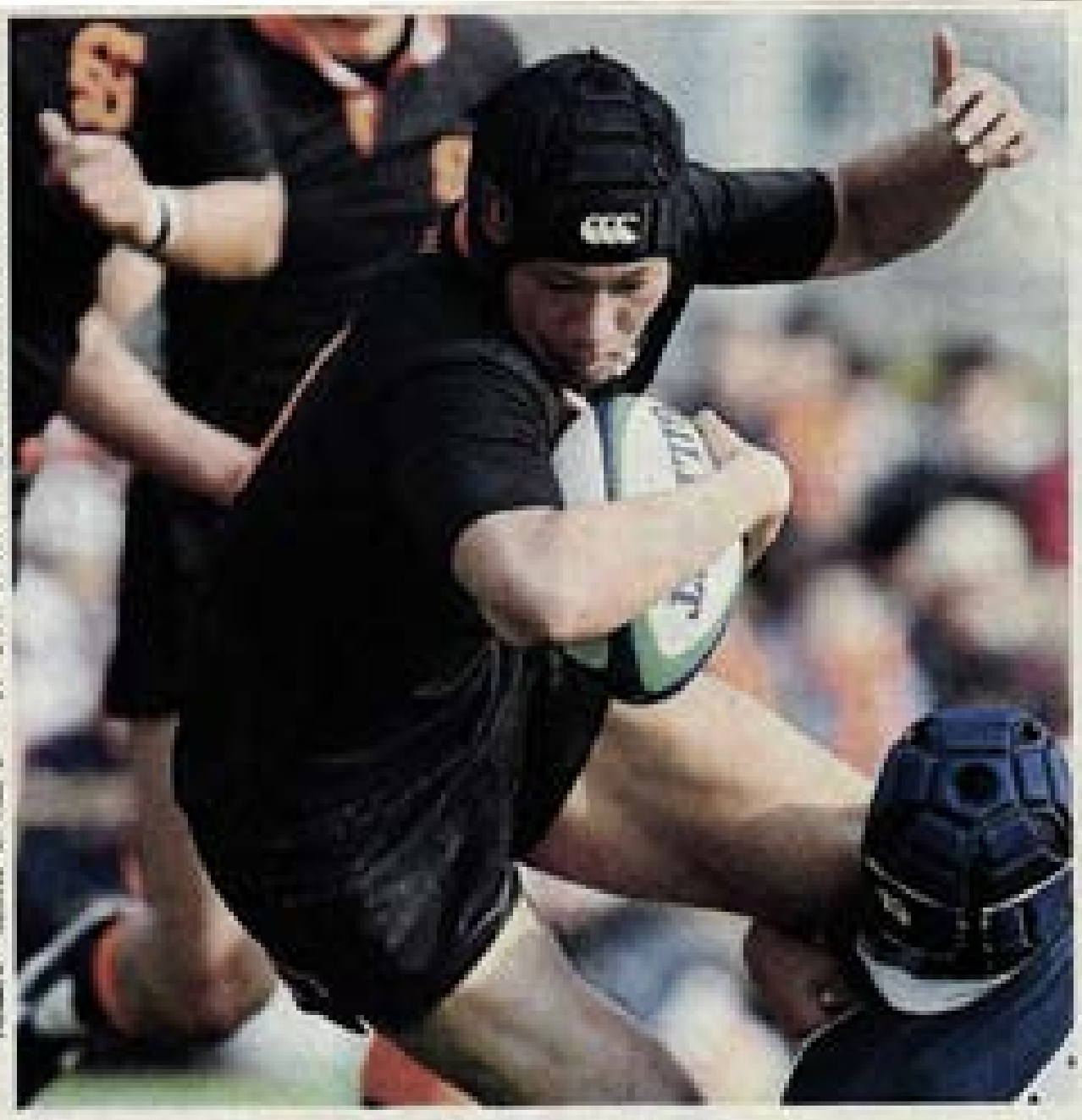
昨年は体調不良でチームメートの補欠をスタンドから眺めた西口基理（3年）は、「高鳴れが立つほど感動した。あとは全力で頑張るだけ」と気合を高めた。

ロシードの西陵は30日の2回戦で、東海（岐山）―山形中央（山形）戦の勝者と対戦する。

【井上亮】

西陵83得点零封

FWとバックス一体



【西陵・関西】後半17分、22メートルラインから一気に決勝トライを奪う西陵の小松琢介選手

西陵（兵庫）
0 0 0

全国高校ラグビー

西陵 リズムつかみ圧勝

5年ぶりベスト16に

圧勝で5年ぶりベスト16へ。第58回全国高校ラグビーフットボール大会（毎日新聞社など主催）第3日の30日、県代表のBシード西陵は初戦の2回戦で興譲館（山口）と対戦し、83－0と圧勝勝ちしたベスト16の舞台へ。

新設校同士、1回戦全勝監督も「試合の熱い全力でぶつかった」西陵は「自分たちのラグビー」を行う全国へ

「シードとしての責任を自覚して戦おう」。西陵の山田和正監督（41）は、選手らにプレッシャーとともなりかねない言葉をかけて試合に臨んだ。常に自らの立場を理解し責任ある行動をしてほしいという指導方針からだ。

前回はノーシードで1回戦を勝ちあがったものの、2回戦で入シードの東福岡に0－60で大敗した。その悔しさをバネに出直したはずが、シードとして絶対負けられない試合だった。

座禅と瞑想で心を落ち着かせ、相手の動きが読めたが、前半7分に田村謙介選手（2年）がラックから素早く角谷直也選手（2年）にトライを奪うと、チームは本来の動きを取り戻した。最後に浜田昌選手（3年）が浜野一高選手（2年）へつなぎ、高校全日本代表候補の貴公俊選手（3年）がゴールを決めて7－0とした。

次男の西陵を前もしそうに見守った貴公俊選手の父和浩さん（49）は「期待通りの動きをしてくれた。前半から相手を圧倒した」。

後半も、西陵ファンティーンはまるで楽しむように攻撃プレーを連発してトライを重ね、応援席をすさまじい「興奮」とさせた。【井上亮】

リードで良い流れ

山田和正・西陵監督　強い緊張感によりライン（ラインアウト）でリードし、うちのプレーをさせた。相手チームの動きは分かっていた。

全員でつなげた

藤井雄・西陵主将　シード校として負けられなかった。一人が抜いた後、全員でつないだ。

選手にも負けない

○…勝利を告げるノーサイドの笛が鳴ると、西陵ただ一人の3年生マネジャー、小林梨恵さんの笑顔がはじけた。選手にテーピングを施の合間にあこがれて入部。試合での水の補給や部室の掃除などでチームを支える裏方。コーチから「今日の応援は選手にも負けない」。

なごや近郊 AICHI

なごや支局
〒460-8551
名古屋市中区三の丸
3-2-3の1
☎052(324)1510
FAX052(360)3571
春日井総局
☎0568(32)4522
FAX0568(32)4528
津島総局
☎052(324)1510
FAX052(360)3571
日進瀬戸駐在
☎0561(72)8841
FAX0561(75)2867
一宮支局
☎0586(72)3606
FAX0586(76)2282
半田支局・中部国際空港支局
☎0569(21)1044
FAX0569(21)0215

報道センター
☎052(527)8010
FAX052(527)8079

広告は
中部毎日広告社
☎052(583)5481
FAX052(583)5970
愛知毎日広告社
☎052(932)3865
FAX052(932)3865

購読は
0120-489-022

西陵猛攻13トライ

西陵（兵庫）が一つのトライを奪う。西陵は猛攻を続けたが、ゴール前の相手ディフェンスのようなスクラムを崩せず、ノーサイドを迎えた

西陵（兵庫）が相手ディフェンスを崩せず、ノーサイドを迎えた

[illegible]